

科目名	中小企業論				
授業形態	講義	学年	2		
開講時期	2023 年度 後期	単位数	2		
担当教員	加藤 秋人				
内容および計画	みなさんが普段使う製品やサービスを提供するのは大企業が多いかもしれませんが。しかし企業数やそこで働く人の数では中小企業の方が多数派です。これは日本でも世界でも共通しているので、日本や世界の経済は中小企業によって支えられているともいうことができます。そんな中小企業にはどのような特徴があるのか、どのように発展してきたのか、どのような戦略の下で生き残りを図っているのか、国内の企業の事例を中心にしながら学んでいきます。				
1	ガイダンス～中小企業とは何か？				
2	中小企業という存在				
3	中小企業で働く				
4	創業と成長				
5	日本経済の発展と中小企業①：戦後復興から高度経済成長期				
6	日本経済の発展と中小企業②：安定成長期からバブル景気				
7	日本経済の発展と中小企業③：平成不況期と 21 世紀の動向				
8	ものづくり中小企業をとりまく環境				
9	ものづくり中小企業の経営				
10	ものづくり中小企業の連携				
11	中小商業と流通				
12	中小商業の経営				
13	中小商業の金融				
14	地域の発展と中小企業				
15	まとめ～中小企業のこれから				
教科書					
	タイトル	著者名	出版社	ISBN	発行年
	『21 世紀中小企業論—多様性と可能性を探る (第 4 版)』	渡辺幸男・小川正博・黒瀬直宏・向山雅夫	有斐閣アルマ	9784641221956	2022
参考書	関 智宏編著『よくわかる中小企業』、ミネルヴァ書房、2020 年。 日本政策金融公庫総合研究所編『選ばれる小さな企業』、同友館、2020 年。				
成績評価					
	評価方法				割合(%)
	期末試験				80
	授業内で提示する課題				20
出席回数が一定水準に満たない場合には、失格とする可能性があります。					

学習到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ 中小企業の基本的な性質や、生産活動・経済活動における中小企業の重要性、戦後日本の中小企業の歴史を理解する。 ・ 特徴的な中小企業が採る戦略や、地域に貢献する中小企業が果たす役割を知り、なぜそのような活動をするのか、理解する。 ・ 大企業との比較なども交えて中小企業の特徴を多面的に把握したうえで、中小企業に対する自分なりの考えを持てること。
先修条件	
実務経験	
その他	